

プログラム

発表形式 : Power Point (スライド) によるプレゼンテーション
 各班持ち時間 40分 (発表 20分 質疑応答 10分 講評 10分)
 研究テーマ : 「北海道の可能性」「地域」

各教室タイムテーブル

	121教室	122教室
13:00 ~13:40	地域教育～釧路のまちなかフットパス～ (釧路公立大学 神野ゼミ A)	北海道教育大学釧路校構内における キツネとの共生への試み (北海道教育大学釧路校 自然と環境教育研究室)
13:45 ~14:25	産官学連携による大学の社会貢献に 対する学生の寄与 ～大学における各種関連活動に関する考察～ (北見工業大学 産官学連携価値創造研究室)	米のブランド化を中心とした農業による地域活性化 (札幌学院大学 平澤研究室)
14:30 ~15:10	別海の地域医療 (北海学園大学 大貝ゼミ A)	北海道におけるオオカミの再導入政策 (釧路公立大学 小林ゼミ)
15:15 ~15:55	北海道の若年層の就職は厳しいのか? (札幌大学 武者ゼミ A)	音更町における地産地消の実態と課題 (札幌学院大学 佐々木ゼミ)
16:00 ~16:40	僻地、広域な地域における心臓リハビリテー ション患者向けアプリケーションに関する研究 ～北海道の事例に基づいた構築～ (釧路公立大学 医療情報学研究室 (皆月ゼミ))	別海町の酪農について (北海学園大学 大貝ゼミ C)
16:45 ~17:25		

	123教室	大講義室 1
13:00 ~13:40	中国人旅行者の北海道観光促進に向けて ～アミューズメントパークの新たな活用を探る～ (札幌大学 中山ゼミ)	別海町の観光振興策について (北海学園大学 大貝ゼミ B)
13:45 ~14:25	「純」道産スイーツの可能性 (北海学園大学 宮島ゼミ)	六次産業化からみる北海道の可能性 (札幌大学 武者ゼミ B)
14:30 ~15:10	着地型観光における「観光資源」としての 都市力向上をめざして (北見工業大学 核化学情報工学研究室・ テキスト情報処理研究室合同)	市民文化活動のネットワーク分析 ～函館地域の事例から～ (公立はこだて未来大学 田柳研究室)
15:15 ~15:55	宿泊施設のユーザーレビューから見る 旅行者の満足度と観光産業の関連性 (釧路公立大学 下山ゼミ B)	道内ハブとしての苫小牧港の役割と可能性 (札幌学院大学 加藤ゼミ)
16:00 ~16:40	釧路の街にフットパスがもたらす内発的発展 (釧路公立大学 神野ゼミ B)	産官学連携による大学の社会貢献に対する学生の寄与 ～地域における産業・文化振興に向けた考察～ (北見工業大学 産官学連携価値創造研究室)
16:45 ~17:25		観光需要の季節変動性を考慮した活性化のあり方 ～ピークロードプライシング理論を用いた考察～ (釧路公立大学 下山ゼミ A)